

平成22年 7月15日 【木曜日】

各企業の社会貢献

増毛山道パネル展で小杉測量設計

航空写真を作成・提供

開削作業にも大きく貢献



提供したもの。

小杉社長は連日会場入りし、訪れた人に増毛山道の歴史などを丁寧に説明している。

あす十六日正

午まで開かれているパネル展は、増毛町別荘

【留萌発】留萌合同庁舎一階ロビーで開かれているNPO法人増毛山道の会（伊達東会長）と留萌振興局共催の「増毛山道パネル展」に、小杉測量設計㈱（留萌、小杉忠利社長）が作成した山道航空写真が展示されている。法人会員となっている同社が無償で作成・

地区から岩尾地区と石狩市幌地区へ抜ける総延長三十八キロの増毛山道のPRが目的。生活道路として使用されていた山道の歴史や郵便物受け渡し場となった武好駅通などを紹介している。床には小杉測量設計が提供した長さ六尺、幅八十五

センチの大型航空写真を展示。3Dメガネで立体的な山道を楽しむことができるパソコンコーナーも設置している。写真II。

同社は、これまでも会員らが進めている別荘から岩尾までの十五キロ区間の開削作業に測量技術や衛星を利用した位置確認技術を提供。来年度中の開削を目指している開削作業に大きく貢献している。

小杉社長は「昔の生活道路には生活遺産が埋もれている。このまま忘れ去られることのないよう、PR活動や開削作業を少しでも早く進めていきたい」と話していた。

現在、増毛山道は進入禁止エリアに指定されているが、開削作業が完了すれば岩尾地区までの探索を楽しむことができる。